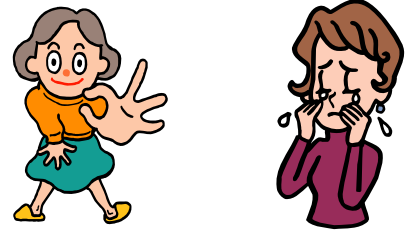


“子育てママさん”奮戦記



先輩子育てママからアドバイス ママ、一人で悩まないで！！

おうぎだ ゆか
扇田 夕佳さん

きずき たくや
築季くん(3歳)と拓弥くん(1歳)の二人の男の子の母親、夕佳さん。下のお子さんが生まれて間もなく、上のお子さんに異変が。「環境が変わり、親の愛情を独占できなくなったからでしょうね。キツイ顔つきになり、わがままで手が付けられませんでした。一時期は、かなり悩みました」。幸い、幼なじみに気軽に相談できたこと、すぐそばに児童会館があり、そこで保育士の方にグチや悩みを話し、気持ちが楽になったそうです。今では、子育てに悩んでいる方に、自分の体験を語り励ます良き先輩に。「とにかく、一人で育児ストレスをためないように、区役所や児童会館に通い、友達作りをしましょう。また、育児書の通りに育たなくても、本の方が間違っているというくらいのおおらかさも大切です」と扇田さん。



▲悩みを乗り越え、終始すてきな笑顔で語る夕佳さん

稲子 それにしても最近はずっとしてしまつ母親が多いところね。近所付き合ひと言つても、あいさつ程度だし、なかなか気軽に相談できる人が少ないんじゃないか。

●あいつらは、稲子さんにたつぷりグチを聞いてもらつと、少し元気になりました。

稲子 あらあら、かなり、ストレスがたまっているみたいね。私に何でも言つてこらんねえ、立ち話も何だから、ちよつと家に寄つてお茶でも飲んでいきなよ。

あい でも、その気持ち分かるよ。でも、気がしつう。

稲子 「育児は育目」っていう言葉を聞いたことある？初めから立派な親なんていないわよ。子育てを通して、親自身が一人前の親として育つて

稲子 育児書に頼り過ぎの人も多いみたいね。「本の通りに育たない」って出版社に文句を言う人もいるぞよ(笑)。

あい そつなんです。主人は「忙しい」って、私に育児を任せ過ぎだし、実家は遠くて子ども預けづらいし、育児のことで事細かに相談するのも気が引けます。

稲子 それで、いろいろ調べて、区役所の「子育て講座」を、ご夫婦で受講したそつよ。仕事一辺倒のご主人が、休日

あい えー、あの明るい奥さんに、そんな過去があったのですか？信じられない！

稲子 きつとそのうち分かるわ。とつとね、昔、隣の奥さんが子育てのことで悩んでひどかったのよ。だんだん、イライラがたまつて、子どもに向けてストレスを発散するようになったのよ。

●翌日、二人は手稲区民センターの一階にある、子育て支援担当係を訪ねました。そこには、子育てに関する情報がいっぱいありました。

稲子 ふふふ。そつね、私も「子育て講座」を受けてみようかしら。

あい 初めて知りました。私も「子育て講座」を受けてみようかしら。

子育て情報室～きてみてルーム

(手稲区民センター1階)

育児書、絵本、紙芝居、ビデオ、手作りおもちゃの見本などをそろえており、自由に見たり、借りたりすることができます。また、子育て家庭の情報交換や交流の場としても利用されています。

●利用時間 月曜日～金曜日
8:45～17:15



子育て講座 (年に5回実施)

子どもの成長発達や、親と家庭の役割などについて専門家からの話しを聞く講座です。受講中は、別室でお子さんをお預かりします。

